

宮城県産業教育審議会 提言 「今後の専門学科・専門高校の目指すべき方向性」

このことについて、下記により実施しますので、お知らせします。

取材を希望される場合は、当日、時間までに会場へお越しください。

記

「今後の専門学科・専門高校の目指すべき方向性」に関する提言について

- 日時 平成29年3月23日（木）午前11時から
- 場所 宮城県行政庁舎 16階 教育長室
- 出席者 宮城県産業教育審議会 会長 伊藤 房雄（^{いとう}東北大学大学院教授）
教育委員会 教育長 高橋 仁
- 概要

県の産業教育の振興に関する総合計画や教育の内容・方法等について調査審議する本審議会では、平成24年3月の答申「震災からの復興に向けた今後の専門学科・専門高校の在り方について」の検証作業として、平成26年度から4校の学校視察を含む11回の審議会と、4回の専門委員会の調査報告を基に審議が進められ、今回提言としてまとめられたものです。

「今後の専門学科・専門高校の目指すべき方向性」

- 震災後の地域復興を視野に入れた専門教育の在り方について
 - 『みやぎの志教育』の推進
～専門学科の特長や地域の教育力を生かした連携・協働の取組～
 - 職業教育の充実
～専門分野の高度化への対応と将来のスペシャリストの育成に向けた取組～
 - 震災後の地域復興と地域産業の発展を支える人材の育成
～地域を重視するとともにグローバルな視野を育成するための取組～
- 震災被害の大きい農業高校・水産系高校について
 - 農業高校の目指すべき方向性
 - 水産系高校の目指すべき方向性